

令和5年 第3回定例市議会

教 育 行 政 報 告

恵庭市教育委員会



第3回定例会が開催されるに当たりまして、第2回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

和木町教育親善使  
節団の派遣につい  
て

はじめに、和木町教育親善使節団の派遣について申し上げます。

姉妹都市である和木町との教育親善使節団の派遣事業は、昭和56年から実施しており、今回で23回目となります。

本年度は、和木町へ派遣となる年で、7月26日から28日までの3日間、小中学生6名と引率者2名を使節団として派遣し、交流を行いました。

滞在中は、萩焼の絵付け体験、広島市平和記念公園や宮島、錦帯橋の見学など、貴重な経験をさせていただいたとともに、和木町の児童生徒とも交流を深めたところであります。

学校訪問について

次に、学校訪問について申し上げます。

4月の校長・教頭合同会議において、本年度の教育行政執行方針を示したところでありますが、5月22日から7月5日までの期間に、教育委員と教育委員会事務局で市内全ての小中学校を訪問し、学校教育基本方針等に基づいた各校の取組みについて確認を行うなど、学校経営における課題を共有したところであります。

今後も各学校と連携しながら、教育の充実に努めて参ります。

いじめ防止につい  
て

次に、いじめ防止について申し上げます。

7月20日、市民会館にて、いじめについて考える「なかよしさわやかDAY」全市交流会を児童生徒47名と、保護者や教職員をあわせ90名の参加のもと開催いたしました。

「あなたならどうする?・・・」をテーマに、小・中学生が混合となり7つのグループを編成し、様々な角度から「いじめ」について考え、

	<p>活発な意見交換が行われました。</p> <p>今後もいじめの根絶に向けて、学校や家庭・地域・関係機関と連携して取り組んで参ります。</p>
通学路の安全確保について	<p>次に、通学路の安全確保について申し上げます。</p> <p>道路管理者や警察などを構成員とする恵庭市通学路安全推進会議と連携して、7月25日に通学路の合同点検を実施いたしました。</p> <p>今後は、点検結果を踏まえ関係機関や担当部局と対応策等について協議し、各学校へ報告することとしております。</p>
市内小中学校における熱中症対策について	<p>次に、市内小中学校における熱中症対策について申し上げます。</p> <p>気象庁による「熱中症警戒アラート」の発令を受け、小中学校においては、8月24日、25日の両日を、運動や屋外での活動を中止するとともに、下校時間を繰り上げる措置をとったところであります。</p> <p>また、25日、26日に予定されていた、中体連秋季大会につきましても、日程を延期するなど、生徒の健康管理に適切に配慮しながら開催いたしました。</p>
学校給食にかかる施設設備の更新等について	<p>次に、学校給食にかかる施設設備の更新等について申し上げます。</p> <p>学校給食にかかる施設設備の更新につきまして、中学校給食センターの厨房内床の部分修繕及び残菜処理粉碎機の更新を8月15日に完了いたしました。</p> <p>今後も、「安全・安心」で児童生徒に喜ばれる学校給食の提供に努めて参ります。</p>
学校教育施設の整備について	<p>次に、学校教育施設の整備について申し上げます。</p> <p>ゼロカーボンの推進や学校環境の改善のため、市内の小中学校の灯具</p>

LED化をリース事業で進めておりますが、8月末で各学校の灯具の取替工事が予定通り完了いたしましたので、9月1日より令和15年8月31日までの10年間のリース契約が開始されます。

子どもたちの体験活動について

次に、子どもたちの体験活動について申し上げます。

子どもたちが様々な体験活動を通して興味・関心を持ち、夢を育むことを目的としたえにわ子ども塾事業として、6月10日に「おもしろ理科実験教室」を、6月17日には「親子で学ぶ！こども航空教室」を開催し、多くの参加者により好評を得たところであります。

また、夏休みには、恵庭小学校区で2泊3日の通学合宿が4年ぶりに開催されたほか、島松小学校区でもサマーキャンプが行われ、地域による子どもたちの体験活動が再開され、その支援を行ったところであります。

ジュニアリーダーの養成について

次に、ジュニアリーダーの養成について申し上げます。

恵庭市子ども会育成連合会との共催により、8月11日から13日までの2泊3日で、ジュニアリーダーの養成を目的とした「前期えにわっ子ジュニアセミナー」を開催いたしました。

市内の小中学生21名の参加があり、野外炊事などを通してリーダーの心構えを学ぶ機会といたしました。

文化芸術活動の推進について

次に、文化芸術活動の推進について申し上げます。

郷土芸能の振興保存と伝承活動を推進するため、「恵庭すずらん踊り保存会」と「恵庭岳太鼓保存会」の活動を支援しておりますが、夏祭りなどに出演し、市内各所でおおいに活躍したところであります。

特に、本年度は恵庭すずらん踊りが誕生して50周年にあたることから、4年ぶりに開催された「しままつ鳴子まつり」でも、保存会をはじめ

め町内会や小中学生、自衛隊関係者など、約600人の地域の方々に参加いただき、すずらん踊りを楽しんでいただいたところであります。

今後も芸術の秋に向け、個人、文化団体及びサークルなどの活動成果を発表する市民文化祭の開催など、市民の文化芸術活動の推進に努めて参ります。

学校図書館活動について

次に、学校図書館活動について申し上げます。

7月10日に学校司書研修会を実施し、他校の学校図書館における図書等の配置や展示を見学し、児童生徒に魅力ある学校図書館づくりの参考となるよう情報交流を行いました。

子どもの読書活動の推進について

次に、子どもの読書活動の推進について申し上げます。

7月29日に図書館本館において、調べる学習講習会を開催し、「恵庭市小中学生調べる学習コンクール」の調べ方やまとめ方についてのポイントを説明し、児童生徒の自ら学ぶ意欲を高める機会といたしました。

また、夏休み期間中「調べ学習サポーター」のバッジを付けた図書館司書が夏休みの自由研究・調べ学習のサポートを実施し、展示コーナーでは、過去の入賞作品の展示を行いました。

読書活動の推進について

次に、読書活動の推進について申し上げます。

9月2日に、実行委員会が主催する「図書館開館24時」を開催いたしました。普段は閉館している図書館を24時まで開館し、多くの市民や家族連れが参加し、音楽やイベント、読書を楽しんでいただきました。

郷土資料館事業について

次に、郷土資料館事業について申し上げます。

郷土資料館では、7月22日から8月27日まで、企画展として、「明珍鉄工所展」を、8月1日から8月24日にかけて「戦争資料展」を開

催いたしました。

埋蔵文化財関連事業について

次に、埋蔵文化財関連事業について申し上げます。  
埋蔵文化財保護と史跡整備への理解を深めていただく事業として、7月8日に第2回「カリンバ土曜講座」を、7月22日には「土器づくり」や「まが玉づくり」など作業体験を主体とした「第10回カリンバまつり～君も縄文人になろう！」を開催し、多くの皆さんに参加をいただきました。

アイヌ文化関連事業について

次に、アイヌ文化関連事業について申し上げます。  
アイヌ文化を保存・継承・振興するとともに、アイヌ民族の歴史や文化に対する理解を深めていただく事業として、6月17日に開催した「アイヌ文化学習見学会」では、35名の市民の方々に参加をいただき、「神居古潭」、「旭川市博物館」、「アイヌ文化の森伝承のコタン」を見学していただきました。

また、恵庭市内の中学生6名の参加によるアイヌ文化マスター育成事業の全8回のうち、7月2日に第1回、8月5日から8月6日にかけて第2回を開催いたしました。

今後も講座や観察会、体験学習会など各種啓発・普及事業を推進して参ります。

以上、第2回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げます、教育行政報告といたします。